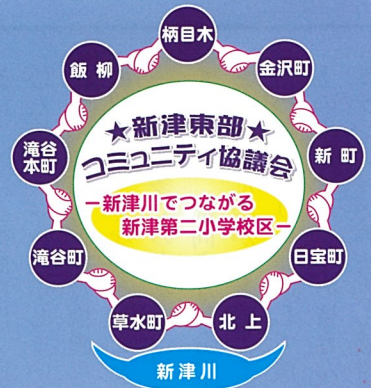


新津東部コミ協だより

ニ二かわら版

● 令和4年3月末号 ●



新津第二小学校と地域が取り組む 「新津川の河川愛護」活動について

新津東部コミュニティ協議会（以下「東部コミ協」）は、活動目標のひとつとして「地域社会の交流の活発化」を掲げています。その一例として、新津第二小学校が取り組んでいる「新津川の河川愛護」活動を紹介いたします。

新津第二小学校では、総合学習の一環として、身近な新津川の環境美化に取り組んでいます。今年度は、四年生がサケの生態について学習し、能代川サケ・マス増殖組合の協力のもと、イクラからふ化させた稚魚の放流に挑戦しました。五年生は、新津地域振興局やガイドの方から新津川の歴史等を学んだり、新潟薬科大学と一緒に、水質・生物調査を行ったり、地域の団体の方と一緒に、スイセンの球根を植えるなどの活動を行いました。また、今年度は、行政に手紙を出すことで、サケが遡上し易いように新津川の水位を上げる工事も行われました。

六年生は、これまでの総合学習等の経験を踏まえて、「きれいな新津川」への想いを込め、環境保全に関する看板をデザインしました。その中の二枚が令和四年二月に、ひまわり橋と山先橋に新しく設置され、子どもたちと行政・地域の方々と一緒に除幕式が行われました。

サケの稚魚の放流は平成六年から、スイセンの球根等の植栽は平成十九年から、長年行われており、令和元年には、この長年の活動が認められ公益社団法人日本河川協会の「河川功労賞」が授与されています。

東部コミ協では、新津第二小学校との「新津川の愛護活動」の取り組みをはじめ、二小・五中・新潟大学等と連携した「灯りぶろじえくと」等を通じて、様々な方々と協働で、「地域社会の交流の活発化」を促進し、「顔の見える関係づくり」に取り組むことで、「安全安心な地域社会づくり」を実現していきたいと考えていますので、今後とも、こうした地域活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



▲ひまわり橋に設置された児童がデザインした看板



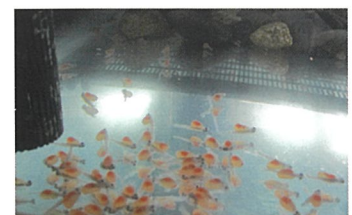
▲山先橋に設置された児童がデザインした看板



●新津川への「サケの稚魚」放流（令和4年3月4日）
能代川サケ・マス増殖組合、新潟県地域振興局新津地域整備部、学校評議員等の地域の方々と一緒に、二小の四年生と二幼の年長さん・年中さんが、二小で育てた約500匹の稚魚と、能代川サケ・マス増殖組合さんが提供して下さった2万匹を超える稚魚を、工事により、水量が増えた新津川に放流しました。



◀水槽の水換え



◀サケのふ化

- 東部コミ協は、「安全安心な地域社会づくり」「福祉活動の充実」「地域社会の交流」を当面の活動目標としています。
- 地域の古紙収集活動で、得られる交付金が、東部コミ協の貴重な活動費の一部となっています。

秋葉区ひな・お宝巡りが開催されました。

秋葉区ひな・お宝めぐり、今年も、自治協議会が主催・区内十一のコミ協が共催し、秋葉区全域にエリアを拡大、展示場所を増やし、多くの皆様に参加をお呼びかけして華やかに開催されました。

新津東部コミ協では、新津第二小学校、金沢町、北上の地域サークルの皆さんに呼びかけて、「つるし飾り」を作成してもらいました。

つるし飾りは、新津地域交流センターのロビーに、二月一日～三月六日まで展示する予定でしたが、「まん延防止等重点措置」で展示期間を変更して実施されました。

新津地域交流センターロビーには、区内の幼稚園、保育園、小学校等の作品や区内の各種福祉施設の作品が飾られ、豪華な雰囲気を出していました。

また、新津の商店街や堀出神社、秋葉区役所、新津美術館には、段飾りや珍しいおひな様グッズを展示していました。

まん延防止等重点措置により、予定通りの開催ができなかったことは残念ですが、一人でも多くの方々に、ご覧頂き、少しでも明るい、前向きな気分になってもらうことが出来たのかなと感じております。

つるし飾りを作成して頂いた、金沢町・北上の地域サークルの皆さん、二小の一年生、ボランティアの皆さん感謝申し上げます。



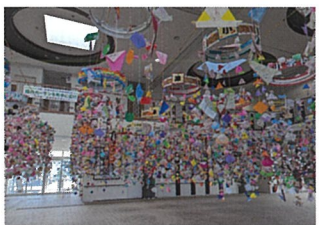
●金沢町なつめろ会の作品



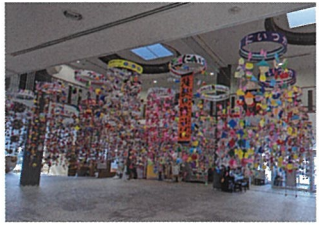
●北上ふれあいサロンの作品



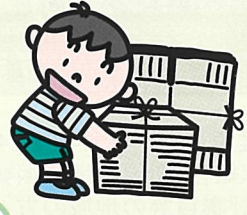
●新津第二小学校の作品



●新津地域交流センター 1階 ロビー



●地域の「古紙収集活動」へのご協力をお願いします。



皆さんから、町内のゴミステーションへ出して頂いた「古紙、段ボール」の収集量に応じて、市から得られる交付金が、東部コミ協の貴重な活動資金の一部となっています。
多くの皆さんから古紙収集活動へご協力を頂くようお願い致します。

- 新津東部コミ協だより
- ミニかわら版
- ー令和4年3月末号ー
- 発行者：新津東部コミュニティ協議会
- 発行人：斎藤 龍秋
- 事務局：新潟市秋葉区新津東町1丁目5番12号
新津地区勤労青少年ホーム内
TEL・FAX 0250-23-0780
- 編集：新津東部コミュニティ協議会 総務部
- 印刷：(株)トーヨービジネス

編集後記

新型コロナウイルスの変異株による影響で、今年度も思うような活動がなかなかできなかった1年ではありましたが、東部コミ協では、様々な皆さんのお知恵と協力を頂くことで、何とか各種の活動を行うことが出来ました。

ご協力頂いた皆さんに感謝を申し上げるとともに、次年度もご理解・ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

総務部 渡邊